



日大東北 初戦で涙



【近江―日大東北】2回途中から3人目の投手として登板し、粘りの投球を見せた日大東北の堀米涼一(甲子園)

全国高校野球選手権大会

近江(滋賀)に2―8

最後まで粘りのプレー

第103回全国高校野球選手権大会第7日は20日、兵庫県西宮市の甲子園球場で行われた。本県代表で18年ぶり8度目の出場となった日大東北は、1回戦第1試合で3大会連続15度目出場の近江(滋賀)と対戦し、

2―8で敗れた。台風や雨で当初13日だった試合は順延が続き、19日も降雨ノーゲームとなって迎えた初戦。19日に続いて先発した日大東北のエース吉田達也(3年)は初回、先頭打者の打球を足に受け

て交代するアクシデントに見舞われた。その後、星拳翔(3年)、堀米涼太(1年)、馬場央典(3年)の継投で強力打線と真っ向勝負を繰り広げた。

日大東北打線は五回裏、馬場、奈須優翔(2年)の連続三塁打などで2点を返すと、九回裏も無死からランナーを出して最後まで食らい付いた。

日大東北の夏の甲子園での成績は1勝8敗となった。宗像忠典監督が今夏限りでの監督退任を表明する中、1990(平成2)年以来の勝利と初の2勝を目指した。この日の試合も天候不良が予想されるとして、午前8時の試合開始時間が1時間遅れた。

◆1回戦	近江	120	010	310	8
	日大東北	000	020	000	2

先発メンバー

- | | |
|------|--------|
| 【近江】 | 【日大東北】 |
| ⑤井口 | ⑨大塚 |
| ⑦西山 | ⑦久松 |
| ④津田 | ①吉田 |
| ①山野 | ⑧馬場 |
| ③新野 | ②奈須 |
| ②島滝 | ③柳山 |
| ⑧春山 | ⑥山田 |
| ⑥横田 | ⑤相石 |
| ⑨明石 | |
- (丸数字は守備位置)



ひとつひとつに思いを込めて

「一桃入魂」[®]

福島の農家が魂をこめて栽培した
糖度がたっぷりの美味しい桃です。

全農 全国農業協同組合連合会福島県本部
福島市飯坂町平野字三枚長1-1 TEL.024-554-3291